

# Library news 2024 2月号

もうすぐ一年の終わりです。この長期休暇中に普段はあまり読まない本に触れてみてはいかがですか？図書委員のオススメ本を紹介するので、是非参考にしてみてください！

## 『図書委員のイチオシ！』

＜本好きの下剋上～司書になるためには手段を選んでいらっしゃません～＞

香月美夜 椎名優

三度の飯よりも本を愛する現代日本の大学生「本須麗乃」は、ある日、本棚の下敷きになって死んでしまう。次に目覚めたとき、なんと異世界で幼女「マイン」になっていた。さっそく大好きな本を探すも、そもそも紙は高価であり、本を所持するのは相当なお金持ちか、はたまた支配層のお貴族様だけだと知る。貧民のマインにはとても手が届くものではなかった。

「本がなければ、作ればいい」そう考えたマインは、前世で培った知識を元に、本作りを志す。

心置きなく本を読むため、そして大切なものを守るために…、マインは厳肅かつ冷酷な身分制度の中、図らずも【下剋上】していくことになる。



＜ぼくらの（ヤ）バイト作戦＞ 宗田理

療養中の父親に代わり、厳しいバイトで生活を支え学校に来ることが難しくなってしまった安永。彼を助けようと「ぼくら」の仲間はアルバイト作戦を練りはじめる。

サブスク、靈媒師、インチキ商売だってなんだってやる。そんな日々の中やはり事件に巻き込まれていく・・・いや巻き込まれに行ってしまう。そんな青春を全力で謳歌する学生を見たい人にぜひおすすめ。



角川文庫 「ぼくらの（ヤ）バイト作戦」

## ＜また、同じ夢を見ていた＞ 住野よる

「君の臍臍を食べたい」の著者が贈る、待望の第二作。  
学校に友達がいない「私」こと小柳菜ノ花は、歳の違う3人の女性と出会う。  
ある日、「私」は学校の授業がきっかけで、幸せとは何か考えるようになる。  
自分の考えに納得できない彼女は、友達の南さん、アバズレさん、おばあちゃんに  
アドバイスをもらいながら、幸せとは何か考えるようになるが....  
ぜひ一度本書を読み、自分の幸せについて見つめてみてほしい。



## ＜探偵ガリレオ＞ 東野圭吾

いつも夜に道路の突き当たりで大騒ぎしている若者達に近隣の住民は迷惑していました。  
今夜も騒がしいと思っていたその時、一人の若者の頭部が燃え上がってしまった。  
こんな事件誰がどのように起こしたのだろうか？数多くの謎を天才物理学者 湯川学  
が解き明かしていく！  
ミステリーが好きな人も、読んだことない人もこの本のトリックと謎に虜になってしま  
うはずです。



## ＜あの花が咲く丘で君とまた会えたら＞ 汐見夏衛

女子中学生である百合は、日本がまだ太平洋戦争をしていた終戦間際にタイムスリップしてしまう。そこで体調不良になって百合のことを助けてくれたのは彰という青年だった。百合は次第に彰の優しさに心惹かれていくが、彰は特攻隊員であった。もし、映画で見たという人がいればぜひ小説も手にとって見てください。映画館でも本で読んでも二度泣ける作品になっています。



### ～図書館からのお知らせ～

- ・先日、図書委員会で新しく購入する図書を選びました！！順次図書館の新刊コーナーに陳列します！是非一度手に取ってみてください。
- ・来年度も磐南図書館をよろしくお願いします！！

